

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

ビジネス総合学科は、「自立した社会人として求められる人間力」を基本的学習成果と定めています。「人間力」とは、具体的には①前に踏み出す力、②考える力、③協力する力です。また本学科は、専門的学習成果を「職業人として活躍できる幅広い教養と、英語、情報、メディア、会計、販売・接客、事務処理等のビジネススキル」と定めています。ビジネス総合学科は、学科の所定の単位を修得した人が、以下の能力・態度を身につけていると判断し、短期大学士（ビジネス総合）の学位を授与します。

- 社会人として必要とされる基礎能力および態度
- ビジネスの世界で働くマインド（集中力、知的関心、積極性、自主性等）
- 組織で働く協調性

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

ビジネス総合学科は、社会で必要とされる基礎的な能力養成を「基本科目」で、各分野で必要とされる専門的な能力を「専門科目」で学べるようになっています。また、多彩な語学教育を含めた「教養科目」を設置しています。

- 基本科目：「人間力」を養成するゼミナール、職業人としての基礎知識を学ぶ経営学、英語、コンピュータ演習・キャリア教育科目
- 専門科目：ビジネスの世界で必要とされる専門知識、販売・会計・観光・メディア・情報・健康等の分野で働く能力を養成する各種専門科目
- 関連科目：文学、法学、社会学を始めとした一般教養科目、多彩な外国語科目、少人数教育で、講義と演習を組み合わせた授業を実施し、体験型の授業も行います。また、具体的な資格取得を目指した授業も行っています。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

ビジネス総合学科は、社会における情報化・国際化のニーズにこたえられる実務処理能力と、ビジネス・マインドを兼ね備えた人材育成を教育目標に掲げています。入学者の受け入れは、以下に挙げる点を高校の成績や入学試験の結果を基に、総合的に評価します。

- 「人間力」養成という本学科の教育方針への理解と共感
- ビジネス社会で必要とされるコンピュータ、英語、コミュニケーション能力等に対する積極的な姿勢
- 将来の目標に対する意欲、表現力、判断力